Statistical Room

スポーツの実施について

来年５月 14 日に開幕する「ワールドマスターズゲームズ 2027 関西」は、概ね 30 歳以上であれば誰でも参加できる、生涯スポーツの国際総合競技大会です。関西広域で 35 競技 59 種目が実施され、京都府内では、京丹後市でカヌー（マラソン）、和束町で自転車（マウンテンバイク）などが予定されており、府内各地が国際競技の舞台となります。

スポーツ庁の「スポーツの実施状況等に関する世論調査」によると、令和７年度の 20 歳以上の週１日以上のスポーツ実施率は 51.7％で、令和４年度以降ほぼ横ばいの状況が続いています。年代別にみると、30 代以上は年代が上がるほど高く、特に 70 代が最も高い結果になっており、高齢者の方がスポーツを生活の中に取り入れていることがうかがえます。（図１、図２）

図１

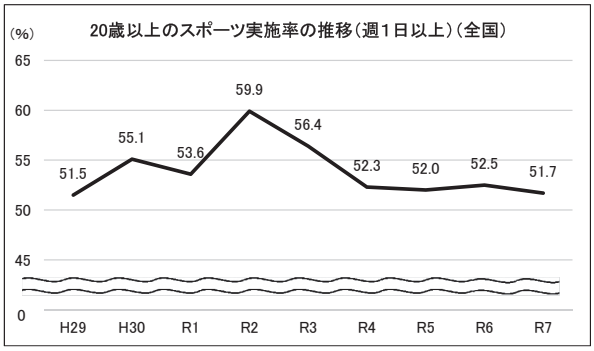
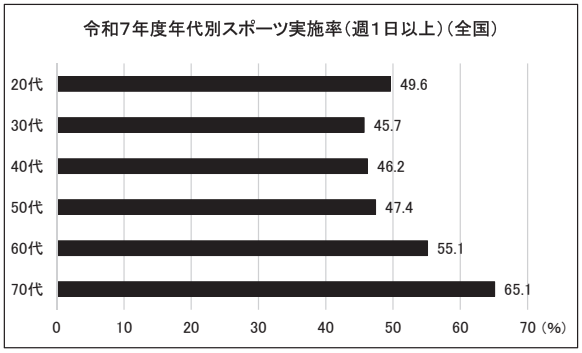


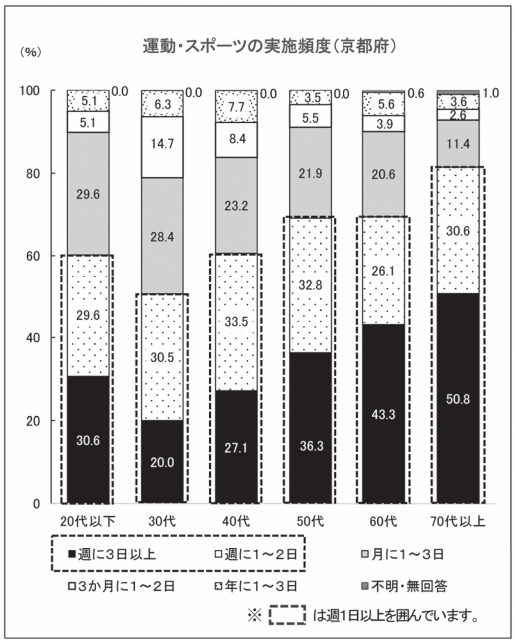
図２



出典：スポーツの実施状況等に関する世論調査（スポーツ庁）

京都府が令和４年度に行った「京都府民のスポーツに関する実態調査」においても、週１日以上の運動・スポーツの実施頻度は全国調査と同じ傾向がみられ、30 代以上では年代が上がるほど高くなっています。（図３）

図３



出典：令和4年度 京都府民のスポーツに関する実態調査を加工
（府教育庁保健体育課）

こうした状況を踏まえると、30 歳以上が対象となるワールドマスターズゲームズでは、スポーツを続けてきた人の強さや、年齢を重ねても挑戦を楽しむ姿が見られるのではないでしょうか。また、誰もが参加できる点は、これからスポーツを始めてみたいと考えている方にとっても良いきっかけとなるかもしれません。

来年のワールドマスターズゲームズ 2027 関西をきっかけに、「スポーツのある暮らし」を楽しんでみてはいかがでしょうか。

統計京都　編集兼発行　京都府総合政策環境部企画統計課
京都市上京区下立売通新町西入藪之内町
電話075（414）4487

印刷　株式会社プレスハウス
京都市東山区新宮川町松原下ル
075（531）4101

2026年5月　No.644